

図書館ニュース

宮城県小牛田農林高等
学校図書館

No.2

令和 3年5月20日発行

「読書」を気軽に体験してほしい

なんのために読書するの？

面白くないし、読んでいると頭が痛くなってくるし、苦痛でしかないと
思っている人もいるのではないのでしょうか。

そう考えている人は、「読書＝勉強」と捉えているのかもしれませんが。

確かに勉強になる読書もありますが、読書には勉強以外の側面もあります。

「読書が好き、本を読むのが楽しい」と感じている人の大半は「読書＝娯楽」
と捉えている人の方が多いと思います。

スマホでSNSを見るのと同じように読書をしているわけです。

また、読書の良さには以下の点があります。



① 知らない世界に出会える

一人の人間が30年40年50年と長い間考えてきたことをまとめたものが本になっています。いつも通りに過ごしていたら自分では体験できない世界に出会えることが本の魅力です。

② 言葉を知ることができる

文章を読んでいると自分の知らない言葉に出会います。前後の文章の内容から言葉の意味を推測することもできますし、辞書やネットで調べることもできます。そうすると自分の知っている・使える言葉が段々増えていきます。使える言葉が増えると、自然と書ける文章も増えていきます。

③ 感受性が豊かになる

自分とは違った考え方やいろんな場面を想像しやすくなります。小説などの場合は登場人物の考え方や行動などを追体験するようになり、より想像の具体性が増します。

感受性が豊かになると周りの人の立場や考え方を想像しやすくなったり、共感しやすくなったりします。

図書室にはいろんな本がたくさんあります。ぜひ気軽に本を手にとってみてください。

新 着 図 書



『47 都道府県 知っておきたい
気象・気象災害がわかる事典』
著者：三隅 良平
各都道府県の地形や水害の
起こりやすい地域、気温・降
水量の傾向などがわかります。



『すこやかな服』
著者：マールコウサカ
「気持ちよく消費するた
め」にはどうしたらいいの
か？デザイナーが伝える、
「健康的な消費」のかたち



『フシノカミ～辺境から始める
文明再生記～』
著者：雨川 水海
理想の暮らしを手にするた
め、世界に変革をもたらす少
年の軌跡を紡いだ文明復旧譚、
開幕！



『つくって楽しむわら工芸』
著者：瀧本 広子, 大浦 佳代
各地のしめ飾りなど、
人びとの暮らしを支え、
彩ってきた「わら工芸」
の技術を大公開

『こどもSDGs なぜSDGsが必要なのかがわかる本』 秋山宏次郎 バウンド

『クジラのおなかからプラスチック』 保坂 直紀

『いつかすべてが君の力になる』 梶 裕貴

『学校、行かなきゃいけないの？ これからの不登校ガイド』 雨宮 処凛

2021 読書週間ポスターイラスト募集！

大賞 (1名) = 賞状と賞金 10 万円 2021 年読書週間ポスターに採用

優秀賞 (3名) = 賞状と賞金 1 万円

入選 (10 名前後) = 記念品 (図書カード)

応募締め切り：6月25日(金) 必着

詳しくは、読書推進運動協議会のホームページを参考にしてください。

<http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/dokusyo/hyougoillust.htm> →



英語の絵本を読んでみよう ～読書会～

図書室で英語の絵本を準備しています。その中から読んでみたい絵本を選んでポスターを描いてみませんか？描いたポスターを使って読んだ絵本を紹介しましょう。

英語に興味がある人、絵を見たり描いたりするのが好きな人はぜひ参加してみてください。

詳細は図書館まで。